



No.2

阿蘇草原再生ニュースレター
2004.3月

オオルリシジミ (シジミチョウ科):
幼虫はマメ科のクララという植物のみを食べ、5月上旬に成虫になる。採草・放牧など管理が行われている草原を生息域とする。
環境省レッドデータブック「絶滅危惧1類」

阿蘇の草原再生をめざして

第2回阿蘇草原再生懇談会開催

平成15年度阿蘇地域自然再生推進計画調査のしめくくりとして、第2回懇談会が開催されました。これまで3つの検討部会で調査・検討された結果及び今後の調査に関する報告を受けて、草原が危機的な状況にあること、多様な主体の連携が必要であること、地域内・外で情報を共有し、もっと草原に親んでもらうことが重要、などの議論が行われました。

また、平成16年度調査に関して、行政連絡会議の設置や3つの検討部会の連携強化を求める意見などが出されました。



3月の野焼き後、草原維持支援活動の予備試験を実施
野焼き・輪地切り以外の支援活動を模索する目的で、一の宮町・小堀牧野でボランティアが組合の人たちと電気牧機と有刺鉄線張りを行った (H16.3.17)

平成15年度 3つの検討部会ではこんな調査・検討を行いました。

1 草原管理手法に関する検討部会

自然環境情報

人工衛星データを用いた阿蘇の草原の植生解析

社会環境情報

土地所有、権利制限などに関する資料収集

草原管理手法に関する実証試験

実証試験地の検討、現地視察
野焼き放棄地等における植生調査

2 草原維持活動支援システムに関する検討部会

輪地切り省力化技術確立・普及

H14、15年草原管理維持事業の検証・評価、とりまとめ、報告会開催

草原維持活動支援組織の検討

ボランティアの実態調査等
草原維持支援活動予備試験

草の需要創出

草原バイオマス事業事例調査
草の需給状況に関する調査

3 情報発信・合意形成に関する検討部会

草原利用・環境教育等の推進方策に関する検討

関連事例の収集、関係団体・事業者へのヒアリング

情報発信と共有

阿蘇草原再生ホームページの開設
パンフレット、広報紙ラシ、ニュースレターの作成、配布

阿蘇草原再生に関する意見交換会

「草原再生を支える都市・農村交流に向けて」開催

【添】5年度林野組合調査 (アンケート実施)
平成10年牧野組合状況調査データの更新、集約調査